平成26年（2014年）9月号
野洲市社会福祉協議会

社協やす

中主デイサービス × 中主学童保育所 交流

H26.8.25(月)

地域へレポーターが伺います！あなたの身近な〝ちょっといい話〟教えてください。

野洲デイサービス × 野洲第1・2学童保育所 交流

H26.8.26(火)

社協は住民の声を集める
みんなの広場

あったかハートをお届けします！

vol.58

ボランティア きらり☆情報コーナー

ボランティアきらりインタビュー

「みっくすどーなつ」

の皆さんにうかがいました。

次回の公演に向けて練習中の皆さんにお話を伺うため代表の川那辺さんのご自宅を訪問させていただくと、家の中からかわいらしく賑やかな声が。部屋の中に入ると楽しい音楽や人形たちにすっかりひきこまれ、笑顔のひと時をすごさせていただきました。

どのような活動をされていますか？

子どもたちや高齢者を対象に野洲市や近隣市町村の子育て支援事業や施設を訪問して人形劇の公演をしています。

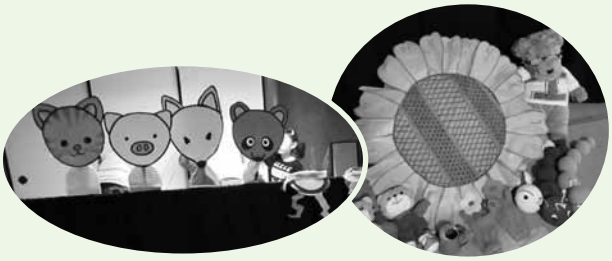
舞台から小道具、人形など全部メンバーの手作りで「みっくすどーなつ」オリジナルの作品です。

シナリオに沿った人形やアイデアを出し合っての小道具制作と練習が例会の活動になっていますが、和気あいあいとしていて、月2回の集まりを楽しみにしています。

もちろん公演後は、おいしいものを食べに行くこともオマケ付きです。

グループ名の由来は？

いろいろなメンバーの持ち味を生かして、みんなが輪になって活動する～をイメージして名づけました。



活動を始められたきっかけは？

退職後には、「人形劇サークル」を立ち上げたいと考えていた川那辺さんが、元保育士さんやご近所の方、民生委員の仲間にも声をかけ、平成24年8月、12名で活動を始めました。

最初のステージは大津市内の自治会の子育てサロンでした。それ以後声をかけてもらうことが増え、今年8月末で26回目の公演になりました。

今までの活動で「よかったな～」と思ったこと

障がい児サマースクールで公演した時、子どもたちの素直で一所懸命に見ていてくれた姿や、びわこ学園の住棟の皆さんが喜びを表情豊かに全身であらわされたその姿が印象に残っています。

また、高齢者のかたが、手作りの小道具や人形に興味を持って熱心に見てくださったことが大変嬉しかったです。

今後の夢

幅広い年齢層の方々に喜んでいただけるよう、レパートリーを増やしたいです。そして、東北の被災地を訪問し親子さんに笑顔を届けることが今の夢です。

（絵本の部屋NABE）
絵本と木のおもちゃが置いてあります。

どなたでも
お気軽にご利用ください。

学童保育所　NHKの取材～放映の報告～

野洲第１学童保育所が、
NHK「かんさい　熱視線」の取材を受け、
8月1日㈮　19：30～放映されました。

～取材の様子～

取材の感想

夏休み保育期間の初日に取材が入り、カメラを近づけて撮られるので少し緊張気味の子どもたちでした。いつもと違う指導員の先生をちゃかしている高学年男子、先生だってドキドキだったのです。

「映っているかな？」とテレビに映る自分を楽しみにしていた子どもたちです。

野洲第１学童保育所　太田　千鶴

ピクトグラム②

皆さんは、どうしてますか？

障がいのある人が安心・安全に生活できるように、街角ではさまざまなピクトグラム（絵やマークで物事を示した絵文字）が見られるようになりました。一人ひとりがマークを理解し、誰もが暮らしやすい街をつくりましょう。

聴覚障害者標識

聴覚障がいであることを理由に、免許に条件を付されている運転者が運転する場合に表示するマークです。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークをつけた車に幅寄せや割り込みを行った場合は道路交通法で罰せられます。

ボランティアを募集しています!!

びわこ学園野洲 シーツ交換ボランティア募集

ベットで過ごされている利用者のシーツ交換、まくらやクッションカバーの交換をお願いしたいと思います。

問合せ・申込先

野洲市ボランティアセンター（野洲市社会福祉協議会）
電話：589-4683　FAX：589-5783

すみれ苑まつり

9月28日㈰
11：00～15：00　模擬店のお手伝い

問合せ・申込先

介護老人保健施設 野洲すみれ苑
野洲市小篠原490-1　電話：588-3001　担当：佐田・中嶋

今年も赤い羽根共同募金運動が始まります。

期間　平成26年10月1日～12月31日

毎年地域のみなさまにたくさんのご協力をいただき、ありがとうございます。
今年も、赤い羽根共同募金運動の季節がやってまいりました。
野洲市で集まった募金は、その募金額の約70%が野洲のまちをよくするために使われています。
残りの30%は、市域を超えた広域的な課題を解決するために、県内で使われています。
では、野洲のまちでどのように使われているのか、そのほんの一例を紹介します。

子育てふれあいサロン助成

子育て中の保護者を地域で応援するために、学区や自治会等でサロンを開催されています。子育てサロンが親子同士の交流の場となっています。

野洲市社会福祉大会

地域の方に福祉に対する認識を深めてもらうとともに、実践と連携の輪を深めるために、地域福祉の推進に貢献された方の表彰や、講演会を行っています。

日常生活支援事業

高齢者世帯や障がい者世帯のお宅の大掃除や草むしりを行っています。

共同募金の一環である、歳末たすけあい募金の事業です。

新しい年を気持ちよく迎えてもらえるよう、応援しています。

福祉交流事業

障がいのある方が、事業を通じて、たくさんの人と交流し、地域で共に過ごすことを目指しています。

今年も8月1日㈮マイアミランドでのバーベキュー大会に195名が参加し交流しました。

今年も、地域に住むみなさまのご協力をいただきながら、野洲のまちをよくするための事業を計画しています。

みなさまのご協力よろしくお願いします。

赤い羽根ニュース

「赤い羽根全国ミーティング in たかしま」が開催されました。

←赤い羽根全国ミーティングinたかしまでの
募金百貨店プロジェクト商品販売の様子。

赤い羽根全国ミーティングは、共同募金に関わる関係者が集まり、研修や交流を通じて、共同募金のあり方について考える場です。毎年東京と地方で交互に開催され、今年は、6月26日、27日の2日間、高島市にて行われました。高島市共同募金委員会では、昨年10月から、企業と提携して、「寄付つき商品」として販売した商品の売り上げの一部を募金してもらう「募金百貨店プロジェクト」を始められました。買い手よし、売り手よし、地域社会よし、三方よしの新しい募金の仕組みが始まっています。

売上の一部が、寄付されます。
募金百貨店プロジェクト
赤い羽根共同募金
じぶんの町を良くするしくみ。

高島市で、「寄付付き商品」として、販売されている商品の一例です。これらの商品や企画の売り上げの一定額が高島市共同募金委員会に寄付されています。

このプロジェクトが
全国に広がっていくと
いいですね。

野洲市ファミリー・サポート・センター

野洲市ファミリー・サポート・センターとは
育児の手伝いを受けたい人（おねがい会員）と育児の手伝いができる人（まかせて会員）が会員となって助け合う組織です。

ファミサポ講習会開催中

第８回　9/18㈭　10:00～11:30
「エプロンシアターであそぼう」
講師　小森　幹子さん
エプロンシアターを体験し、その楽しさを味わいましょう。

第９回　9/25㈭　10:00～11:30
「さまざまな障がいの理解／発達障がいって？」
講師　八幡　純子さん
特性を理解し誰もが楽しく暮らせるにはどうしたらよいか学びます。

第10回　10/9㈭　10:00～11:30
「上手な話の聴き方（傾聴）」
講師　山口　桂子さん
心を向けて話を聴くことが人と人の信頼関係を作ります。話し手・聴き手それぞれの立場を体験してみましょう。

参加したいなぁと思われる方はご連絡ください！
TEL：589-5960

おしらせ版

介護者家族の会　懇談会のお知らせ

介護者仲間がつどい、介護ってどういうこと？認知症ってどういうことなの？など、ともに語り合いませんか？

日頃の介護で“しんどい”思いを持っておられる方々と、ともに語り合い、経験と知識を深めながら、介護が“気軽に”できることを願って定期的に懇談会を開催しています。

どなたでもお気軽にご参加ください。

期　日	場　所	時　間
9月17日㈬	ふれあいセンター（吉地1127）	13:30～15:00
10月 7日㈫	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	
10月15日㈬	ふれあいセンター（吉地1127）	
11月 4日㈫	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	

※参加費（会費）：１回につき100円

お問合せ　**野洲市介護者家族の会**　事務局　野洲市社会福祉協議会　**TEL 589-4683　FAX 589-5783**

善意銀行だより

（平成26年6月11日～平成26年8月10日）

《金員の部》

大畑女子有志 様（6月23日 受付分）	20,000円
株式会社 大生産業 様	243,456円
株式会社 ダイハツピット野洲 様	108,000円（出合いの家様へ）
大畑女子有志 様（7月29日 受付分）	20,000円（うち10,000円 にっこり作業所様へ）

《物品の部》

大畑女子有志 様	毛布 3枚 掛布団カバー 2枚
西村　佳子 様	下着 13枚
川橋　秀人 様	パッド6箱と7袋

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

東日本大震災義援金お礼

（平成26年6月1日～平成26年7月31日受付分）

野洲市社会福祉協議会で受付けております義援金について、皆さまからのあたたかいご協力をいただきありがとうございます。

引き続き義援金の受付を行っておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

◆日赤滋賀県支部　野洲市地区受付分

赤十字奉仕団野洲市地区委員会 様

7月31日現在の義援金合計額　**24,650,685円**

発　　行：野洲市社会福祉協議会　〒520-2413　滋賀県野洲市吉地1127番地
TEL（077）589-4683　FAX（077）589-5783
E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp　http：//www.yasu-syakyo.or.jp
発行年月日：平成26年9月15日

この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。